



輝く岐阜県選手団！



わた SHIGA輝く障スポ2025

会長あいさつ ～長良川ふれあいマラソン～

地球温暖化の影響で、6～8月は35℃を超える猛暑日が岐阜市で44日もあり、スポーツをするにも暑い日中を避け、特に屋外で行うスポーツは、水分を適度に摂って行わなければなりません。9月になってもまだ暑い日があり、スポーツを楽しむだけではなく、熱中症等にも気をつけなければなりません。

そうした中、10月に開催されました“ねんりんピック”に参加された皆さんからは、元気とパワーをいただきました。本来は、2020年に開催される予定でしたが、コロナ禍の影響でやむなく中止に。しかし、県をはじめ、関係者の強い思いとご努力で、全国各地から多くの皆さんの参加を得て盛大に開催されました。この大会は、60歳以上の方を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めながらスポーツ・文化・健康と福祉の総合的な祭典で、10月18日～21日までの4日間、県内全市町村で開かれました。

今年の“長良川ふれあいマラソン”は、“ねんりんピックマラソン交流大会”と同日開催となり、全国からたくさんの選手をお迎えして、マラソンを通して交流を図ることができました。“長良川ふれあいマラソン”は今年で30回を迎え、“ねんりんピック”の趣旨である「あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深める」ことで、たいへん意義深い大会となりました。今後も、競走するだけでなく、お互いの交流・相互扶助等を図りながら、これから10年20年と続けていきたいと考えています。

(長良川ふれあいマラソン大会についてはP6を参照ください)



一般社団法人
岐阜県障害者スポーツ協会
会長 岡本 敏美

滋賀大会 特集

全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」を終えて

- 開催期間：2025年10月25日(土)～10月27日(月)
- 会場：滋賀県内各市町
- 岐阜県選手団数：合計75名(選手35名、役員40名)



◆陸上 近藤 響子

原因不明の歩行障害から疾患がわかるまで、3年間苦しい日々でした。家族、職場、関係者の皆さんがサポートしてくださったおかげでメダルを持ち帰ることができました。感謝の気持ちを忘れずに今を大切に過ごします。



◆陸上 岡田 高英

陸上50mで銀、立幅跳で金メダルを獲得し、どちらも自己ベスト更新!35歳から始めた陸上。挑戦は何歳からでも遅くない、そう思えた大会でした。ありがとうございました。



◆陸上 小椋 智子

初めは乗り気ではなかったのですが、クラブの皆さんのパワーや先生、ボランティアの方々と練習する中で、徐々に大会に向けて頑張れました。私なんて無理、と何回も思いながらも大会に行くメンバーの皆さんに出会えて楽しみになり、頑張る気になりました。おかげさまで、メダルを2つ獲得することもでき、感謝感謝です。この経験を残りの人生に活かして悔いのない人生にしたいです。貴重な体験をありがとうございました。



◆陸上 永江 智武

100m走とソフトボール投に選ばれました。選手として自分の力がどこまで出せるか緊張しました。今大会までに何回も練習をしました。本番では目標を持って頑張りました。自分で目標にした記録が出たので、安心した気持ちになりました。



◆水泳 吉田 雄城

全障スポの出場は約12年ぶりでした。代表選手という不安がありましたが家族と友人、恩師や後輩の応援のおかげでメダルを獲得することができ、また岐阜県水泳チームが全員メダルを獲得できたことを大変嬉しく思いました。水泳を始めて30年以上になりますが、これからもライフスタイルの一部としてコツコツと続けていきたいと思っています。



◆陸上 吉安 富男

百聞は一見にしかず。選手それぞれが自らと向き合い、努力を重ねる姿。言葉でなく行動で示された数日間、諦めないで走り切る、できる理由を模索して乗り越える姿にとても感銘を覚えました。感動しました。ありがとうございました。



◆水泳 後藤 比斗司

「挑戦・感謝・連帯」。62歳の私が再度この3つの言葉を胸に刻むことができた大会でした。水泳チームは目標通り5人全員が岐阜県にメダルを持ち帰ることができました。年齢差が45もある素晴らしい2025チーム岐阜の仲間でした。



◆アーチェリー

桑原 俊夫(監督)

競技当日は雨の中での開始となりました。競技中は、選手からの要望もあり得点や順位については曖昧な表現にとどめて詳しくは教えないようにしました。良くて悪くても点数を気にすると体が硬くなり、思うように射てなくなります。雨についても、合羽に防水靴等対策をして競技に臨んだのですが、雨に打たれながらの長時間の競技では、良いコンディションを保つことの難しさをあらためて思いました。



◆卓球 金田 舞瑠

ドキドキの大会でしたが、金メダルを獲得できて嬉しかったです。2試合目は、負けて悔しかったけれど、楽しくできたので良かったです。仲間の応援も励みになりました。ありがとうございました。



◆卓球 溝口 良々

初戦はとても緊張してしまい、なかなか思ったようなプレーができませんでした。どの相手も強く、全力で挑みました。スマッシュやサーブが決まったときはとても嬉しかったです。とても楽しく充実した大会でした。今後は色々な人と練習をして自信をつけ、県大会で優勝し、もう一度出場して勝利をあげたいです。



◆卓球 飯田 浩彰

金メダルをねらっていましたが、最後に負けてしまったので、残念ながら銀メダルでした。とても悔しかったです。全日本IDでもみる選手で、いつかリベンジします! 次の目標は、全日本ベスト16です。



◆フライングディスク

篠田 清孝

試合本番。ディスクを投げる直前、感覚が研ぎ澄まされ周りが静まる中、共に過ごした岐阜県選手団の声援だけが聞こえた。明るい素晴らしいメンバーと出場できて幸せだった。



◆フライングディスク

伊藤 嘉奈子

ありがとうございました。みんなの応援、そしてお母さんの応援の声で頑張り、3位になって嬉しかったです。練習のおかげです。



◆フライングディスク

河合 大樹

私はアキュラシーでは緊張と風で4位と悔やみましたが、ディスタンスでは雨・風の中38m投げて銅メダルを獲得しました。念願の全障スポメダルは滋賀で叶えることができました。



◆ボッチャ 間野 春紀

今回初めてボッチャ代表として全障スポに出場させていただきました。ボッチャの試合での学びはもちろん、他県選手との交流や開閉会式への参加を通して、スポーツの持つ素晴らしさを感じることができました。ありがとうございました。



◆ボッチャ 中垣内 健

たくさんの方にご支援いただいたおかげで、僕たちも思い切り戦うことができました。今回は力及ばず銅メダルに終わりましたが、次のチャンスがあればまた頑張りたいと思います。応援、どうもありがとうございました。



◆ボウリング 大谷 俊矢

初めての出場で、嬉しい気持ちとは裏腹に、不安や心配でいっぱいでした。しかし、監督やコーチ、そして二人の仲間に相談することができたので、安心してこの大会に参加することができました。試合では、緊張していつものように体が動かず、思わしくない結果に終わりました。これからは、ボウリングの知識や技能を身に付けるとともに、メンタルを鍛え経験を積んで代表選手になり、リベンジしたいです。



◆ボウリング 穂高 太一

13年前の中学2年生のときに初めて東京大会に出場し、銀メダルを獲得しました。今回は、残念ながらメダルには手が届かなかったのですが、今後もメダルを獲得できるように頑張ります。



滋賀大会 特集

全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」戦績

個人競技								
競技	氏名		種目1	記録	順位	種目2	記録	順位
陸上・身体	永江 智武	初	100m	22秒38	2	ソフトボール投	30m 25cm	1
	吉安 富男	初	立幅跳	1m 87cm	3	ソフトボール投	26m 15cm	2
	和田美津子	初	立幅跳	1m 12cm	1	ジャベリックスロー	8m 63cm	1
	岡田 嵩英	初	50m	9秒62	2	立幅跳	1m 82cm	1
	小椋 智子	初	砲丸投	4m 51cm	1	ジャベリックスロー	7m 96cm	1
	近藤 響子	初	砲丸投	3m 76cm	1	ソフトボール投	11m 71cm	1
陸上・知的	加藤 笑幸	初	50m	7秒77	2	立幅跳	1m 99cm	4
	柴田 侑奈	再	100m	15秒30	4	200m	31秒54	3
	山田 和奏	再	100m	13秒61	1	400m	1分07秒68	2
	甲斐田悠太	初	50m	7秒03	5	立幅跳	2m 18cm	7
	山村 蒼空	初	100m	12秒21	3	200m	24秒76	3
	上口 陸	初	100m	12秒28	5	200m	25秒54	4
	鳴海 暉也	再	100m	11秒98	4	走幅跳	5m 46cm	3
	山田、山村、鳴海、上口					4×100mリレー	47秒37	2
水泳・身体	後藤比斗司	初	25m平泳ぎ	30秒74	1	25m自由形	42秒19	2
	古山沙奈美	再	25m自由形	16秒25	1 ☆	25mバタフライ	17秒59	1 ☆
水泳・知的	岡田 彩花	再	25m背泳ぎ	19秒16	2	50m背泳ぎ	40秒37	4
	丹羽 美智	初	25mバタフライ	17秒49	4	50m自由形	35秒27	2
	吉田 雄城	再	25m自由形	13秒19	1 ☆	50m自由形	28秒99	1
アーチェリー	亀山 康裕	再	コンパウンド30mダブル	629点	4			
卓球・身体	金田 舞瑠	初	一般卓球	3	1			
	増井貴久美	再	STT	2	3			
卓球・知的	溝口 良々	初	一般卓球	3	4			
	飯田 浩彰	再	一般卓球	3	2			
卓球・精神	渡邊 滯音	再	一般卓球	4	1			
FD・身体	川口 典子	初	アキューシーデシリト・ファイブ	6投	5	デイスンズ・スタンディング	25m 27cm	2
	篠田 清孝	初	アキューシーデシリト・ファイブ	10投	2	デイスンズ・スタンディング	35m 07cm	2
	平松 薫	再	アキューシーデシリト・ファイブ	6投	5	デイスンズ・スタンディング	25m 00cm	4
FD・知的	伊藤嘉奈子	再	アキューシーデシリト・ファイブ	7投	4	デイスンズ・スタンディング	25m 04cm	3
	河合 大樹	初	アキューシーデシリト・ファイブ	7投	4	デイスンズ・スタンディング	38m 12cm	3
	森田 美保	初	アキューシーデシリト・ファイブ	8投	2	デイスンズ・スタンディング	28m 48cm	2
ボッチャ	間野 春紀	初	ボッチャ(座位)	2	3			
	中垣内 健	再	ボッチャ(立位)	2	3			
ボウリング	大谷 俊矢	初	ボウリング	501	6			
	穂高 太一	再	ボウリング	689	5			
	上杉 一	再	ボウリング	732	2			

・初・再は、全スポへの参加歴

・☆=大会新

滋賀大会 特集

全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」岐阜県選手団報告会

- 11月28日(金)
- 岐阜県庁ミナモホール

10月の全国障害者スポーツ大会に参加し、上位入賞(メダルを獲得した)選手のうち24名が岐阜県庁を訪れ、江崎禎英岐阜県知事に大会の戦績を報告しました。

最初に大会での選手団の活躍がスライドで上映され、次に岡本敏美団長(障害者スポーツ協会長)から、大会の様子を報告。江崎知事からは「皆さんの活躍に胸が熱くなった。挑戦することのすばらしさは、周りの人たちに力と感動、勇気を与えてくれた。」とねぎらいの言葉をいただきました。続いて各選手から「とても緊張したけど、みんなの応援や家族のサポートのおかげで結果が出せた」「みんなの助けがあってメダルを獲得することが嬉しい」等の声が聞かれ、和やかなうちに終了しました。



一般社団法人岐阜県障害者スポーツ協会表彰

- 11月28日(金)
- 岐阜県庁ミナモホール

知事報告会に続き、岐阜県障害者スポーツ協会「全国障害者スポーツ大会優秀選手・チーム賞」の表彰式を行いました。

来賓を代表し、岐阜県観光文化スポーツ部 渡辺幸司部長から挨拶をいただき、受賞者を代表して選手団長を務めた岡田嵩英選手(陸上)が「練習や滋賀での大会を通して多くの人と出会えた。この出会いの輪を広げて今後も競技を続けていきたい。次の大会を目指して、自分の記録を超えるように邁進していきたい。」と挨拶しました。会場内では照れながら写真撮影に応じるなど、緊張がほぐれた選手の笑顔が見られました。



全スポ 輝く笑顔ベストショット



第30回長良川ふれあいマラソン大会



●10月19日(日)

●木曽三川特設会場(海津市長良川サービスセンター前)

初秋の清流長良川河川敷コースを舞台に開催される本大会は、障がいのある人もない人もともに走り、ふれあい、交流が培われることを主な目的として毎年開催しています。

今年は「ねりんピック岐阜2025マラソン交流大会」と同日開催となり、ゲストに海津市出身のシンガーソングライターの足立佳奈さんをお招きし、トークショーや表彰式のプレゼンターとして、多くのランナーを応援していただきました。また、和太鼓奏者の富田安紀子さんによるダイナミックで華麗なパフォーマンスと、「ひまわりの丘」の息の合ったよさこいで、会場が盛り上がりしました。

全国各地から集まった参加者たちは自己の記録に挑戦したり、仲間や友人と健闘をたたえあうなど、達成感に満ち溢れた笑顔が随所で見られました。

家族や車いすで参加できる種目や、スピード感が魅力の競技用車いすのレースなどがあり、平坦なコースは走りやすいと好評です。マラソンシーズン初めのレースとして、来年のご参加をお待ちしております。

パラスポーツフェスタ

●9月13日(土) 下呂交流会館温アリーナ

●9月23日(火祝) やまと総合センターアリーナ

●12月6日(土) 揖斐川健康広場アリーナ

見て、触れて、体験

車いすテニスや車いすバスケ、パラバレーなど、さまざまなパラスポーツが体験できます。

県ゆかりのパラリンピアンやパラアスリートによる実技指導が受けられるので、初めての競技でも楽しく参加できます。また、珍しい競技用具に触れられるのも魅力。パラスポーツの面白さ、奥深さを感じてみてください。



来年1月には岐阜、2月には東濃地域で開催。パラスポーツを試してみたい方、興味のある方は、ぜひご来場ください。

体験内容については会場ごとに異なる場合がございますので、当協会までお問い合わせください。

◀パラリンピアンの貴重なトークショー

飛び入り参加OK!

・令和8年1月24日(土)13:00~16:00

岐阜県福祉友愛アリーナ(岐阜市)

・令和8年2月11日(水祝)13:00~16:00

TYK体育館(多治見市総合体育館)

【問・お申込み】 当協会 総務課

TEL:058-201-1568

FAX:058-338-8580

「初めての競技も、パラリンピアンの実技指導のおかげで皆さんと楽しく参加できました。つい夢中になってしまいます(笑)」

「とても楽しくて、全員が笑いながら参加していたのがよかったです」

(会場アンケートより)



第23回 岐阜県パラスポーツ大会秋大会 ドリームスポーツ大会

式典前演技



●11月9日(日)

●岐阜県メモリアルセンター陸上競技場、で愛ドーム、体育室他

当日はあいにくの雨でしたが、室内にて行われた「ピュアドリーム」による元気なダンスで、大会の幕が開けました。競技場では陸上とフライングディスクが実施され、雨天にもかかわらず、全力でゴールを目指す走りや、ディスクを投げる力強い姿が見られました。で愛ドームでは大玉ころがしなどの団体競技が行われ、参加された選手の皆さんは協力し合って楽しく参加されていました。また、体育室ではふれあいラリーが行われ、人気のストラックアウトや輪投げなどでにぎわいました。

陸上



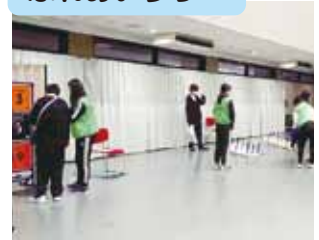
フライングディスク



団体競技



ふれあいラリー



第33回 岐阜県サイコリンピック



▲今回初登場の
ポッチャ

▼パン食い競争に挑戦



●11月13日(木)

●岐阜県メモリアルセンターで愛ドーム

精神障がい者がスポーツを通した社会参加と健康増進、交流等を目的に開催しました。

今年はレク種目としてポッチャを新たに加え、参加者同士で作戦を話し合うなかで、交流を図ることができました。また、参加者を懸命に応援するスタッフ・ボランティアの姿や、個人特別賞を受け取る選手の笑顔が印象的でした。来年も楽しい企画を用意していますので、ぜひご参加ください。

第23回 全国身体障害者グラウンド・ゴルフ岐阜大会



●11月23日(日)

●岐阜県メモリアルセンター陸上競技場、補助競技場



全国から問い合わせの多い、毎年人気の大会で、県内外から約130名がプレーを楽しみました。グラウンド・ゴルフの魅力は、障がいの有無や年齢にかかわらず、気軽に楽しめるスポーツ。会場ではホールインワンが出るなど、各組が元気にコースを回りました。また、午後の交流会では、学生ボランティアも一緒にプレーし、「初めてやってみたけど難しい。でもおもしろくて楽しい」との声が聞かれ、参加者との交流を深めていました。

東京2025デフリンピックで活躍した県内ゆかりの選手 戦績

◆バレー 6位入賞

高橋 竜一 (株)豊田自動織機
田中 友祈也 (株)デンソー

予選ラウンドAグループ

0●3負け (VS イタリア)
3○0勝ち (VS ブルガリア)
3○1勝ち (VS フランス)
1●3負け (VS アメリカ)

決勝トーナメント

0●3負け (VS ウクライナ)
3○1勝ち (VS ブラジル)

5位6位決定戦

1●3負け (VS フランス)

◆水泳 3位入賞

串田 咲歩 県立岐阜商業高校 /
サンながら50m平泳ぎ 6位
100m平泳ぎ 3位
200m平泳ぎ 3位
4×100mリレー(女子) 5位
4×100mリレー(混合) 6位
4×100mメドレーリレー(女子) 3位

◆水泳 予選敗退

荒川 輝久 日本大学

50mバタフライ(男子) 予選37位
100mバタフライ(男子) 予選20位
100m自由形(男子) 予選47位

◆オリエンテーリング 5位入賞

堤 大揮 アピ(株)

スプリントリレー(混合) 5位
ミドルディスタンス(男子) 10位
ロングディスタンス(男子) 15位
リレー(男子) 6位

◆レスリング 2回戦敗退

渡辺 健太 (株)若松社

グレゴロマン60kg 2回戦敗退



▲バレーボール会場



▲水泳会場

ミラノ・コルティナ2026パラリンピック冬季競技大会

●開催期間：2026年3月6日(金)～3月15日(日)

●開催地域：イタリア ミラノ、コルティナ地区



岐阜県では強化指定選手として、クロスカントリースキー1名、アイスホッケー2名を支援しています。現時点(12月1日)で日本は、アイスホッケーの出場権を獲得しました。選手たちは日々練習を重ね、大舞台への活躍に向けて準備を進めています。冬のスポーツの祭典が、今から待ち遠しいですね。

初級パラスポーツ指導員養成講習会の
受講者を募集しています

当協会ではパラスポーツを支える指導者育成のため、初級パラスポーツ指導員の養成講習会を開催しています。今年度は右記の日程にて、講座を開講します。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

● 会員の募集について

パラスポーツを推進していくうえでは、無くてはならない制度です。皆様のご理解、ご支援を心からお願い申し上げます。

なお、正会員とは、スポーツに取り組もうとする障がい当事者をいい、パラスポーツを支えていただける方を賛助会員としています。

区 分		年 会 費
正 会 員 スポーツに取り組もうとする障がいのある方や団体	個人会員	1口 1,000円
	団体会員	1口 5,000円
賛助会員 パラスポーツを支えていただける方や団体	個人会員	1口 1,000円
	団体会員	1口 10,000円

日 時：①令和8年1月17日(土)、18日(日)、25日(日)
②令和8年2月14日(土)、15日(日)、21日(土)

場 所：岐阜県福祉友愛アリーナ、
岐阜県福祉農業会館、
岐阜県立岐阜希望が丘特別支援学校

締 切：①令和7年12月19日(金)必着
②令和8年 1月16日(金)必着

締切後でも空きがある場合がありますので、お早めにお問い合わせください。

【問合せ先】 TEL:058-201-1568
FAX:058-338-8580

(※資格取得には、上記全日程(3日間、21時間以上)の履修が必要です)

編集後記

精神の病を発症後、積極的にスポーツをされる方は少ないです。飲み薬の関係で体が重く感じられ、朝が弱く、コミュニケーション能力も落ちてくることが多いからです。ですが最近、訪問看護の事業所や就労系の事業所が、スポーツやレクリエーションに力を入れてくれる所が増えてきました。有難いことです。一人で黙々と走っておられ、市民マラソンなどに参加されている方もいます。我が息子ももう一度剣道の竹刀を振ってこないかな、と(親心です)。(熊谷)